

資格担当教員確認書 (資格課程等参加者用)

本確認書は、資格課程等担当教員と留学希望について相談し、留学により資格等の取得が困難になることを防ぐことを目的とする。資格課程等を履修している方は(履修予定含む)、担当教員に履修や手続きについて相談のうえ、確認印をもらうこと。

■資格課程等

・教員 ・博物館学芸員 ・社会教育主事
・公認心理師 ・認定心理士 ・日本語教師養成プログラム 等

■相談事項

- ①科目の履修について(留学中に履修できない科目の履修計画。)
②実習手続きについて(留学中に実施できない実習の実施計画。実習がない場合は不要。)

【学生記入欄】 ※教員免許取得を希望の場合、希望する免許種を希望資格欄に記述すること

学部	学部	学科	学科	学年	年
学籍 番号		フリガナ			男・女
		氏 名			
希望 資格	☐ 教員() ☐ 博物館学芸員 ☐ 社会教育主事 ☐ 公認心理師 ☐ 認定心理士 ☐ 日本語教師養成プログラム ☐ その他()				
留学先 留学期間	第一希望				
	大学(国名:) 期間(予定): ~				
留学先 留学期間	第二希望				
	大学(国名:) 期間(予定): ~				

資格課程等ご担当教員各位

資格担当教員確認書(資格課程等参加者用)をご一読いただき、下記項目にチェックを入れていただいたうえで、ご署名及び捺印をお願いいたします。

- ☐当該学生の単位修得状況について教務課に確認を依頼し、当該学生が派遣交換留学に参加しても、資格の取得に差し支えない単位修得状況であることを確認した。
☐単位修得状況・渡航時期により、4年間で資格取得が難しい可能性があることを、当該学生・資格担当教員ともに理解している。

年 月 日

ご署名

㊟